

※※ 最初にお読みください ※※

危険	【推奨成形炭 LOGOS「エコココログス・ミニラウンドストーブ」をご使用ください。】 1回に同成形炭を1〜3個使用。他の燃料については推奨をしておりません。ご使用は自己責任にてお願いいたします。
	屋内やテント内、車内など換気の悪いところでは絶対に使用しない。
	燃焼中（高温時）に本体を移動したり、倒したりしない。
	燃焼中（高温時）に水をかけない。
	着火剤は使用しない。 石油、アルコール、ガス、その他揮発性が高い液体を使用しない。
	お子様やペットが近づかないようにしてください。 ケガややけどを発生する恐れがあります。
	本製品の上、下及び周りには可燃物がないことを確認してください。 木、プラスチック、揮発性可燃物などの、燃えやすいものが近くにあると発火する恐れがあり危険です。
本体の穴、隙間に指を入れないでください。ケガ、やけどの恐れがあります。	
警告	屋外の換気の良いところで使用してください。
	素手で本体に触らない。端面でけがをしたり、やけどをする可能性があります。 必ず耐熱皮手袋等を使用してください。
	灰受皿処理、本体の分解などは燃焼物が完全に燃え切り本体やロストルが十分冷えてから行ってください。
	強風、雨など悪天候時はご使用になれません。
	規定量（3個）より多く燃料を入れないでください。 変形、変色、本製品が壊れる恐れがあります。
	本製品は個人向けの商品であり、業務用ではありません。 長時間のご使用は本体に損傷を与える恐れがあります。
	本製品の使用時は、周囲が火や熱の影響を受けない状態であり、さらに平らな不燃物の上に設置されていることを確認してからご使用ください。周りや下に火の粉や、燃えている炭などが落ちる場合があります。可燃物があると燃える恐れがあります。
	設置場所が凸凹、斜めなどでは使用できません。
	火を取り扱うため、近くに消火用の水を用意してください。
	本製品は分解、組立が可能です。 ご使用の際は各部の部材がすべて正しく組み立てられていることを確認してからご使用ください。
燃料が燃焼中に爆ぜたり、火の粉が飛んだりする場合があります。燃焼部をのぞき込まないようにしてください。	
注意	屋外で使用する場合でも、煙、におい等が発生するので、ご近所の迷惑にならないよう使用してください。
	分解・組立を行う場合は、本商品が冷えているのを確認してから綿の軍手または皮手袋等を使用して行ってください。
	周囲に火災報知器等が設置されている場所でのご使用はおやめください。
	灰等の処理は、各自治体/施設等の規定に従って行ってください。
	丁寧に作業しておりますが、加工時に多少傷が付きまます。ご了承ください。
	本体にはステンレススチールを使用していますが、熱などの影響で変色、変形、腐食等が発生します。

202208-0

美唄焼き鳥専用 焼き台 ワイド 左右ロストル付き



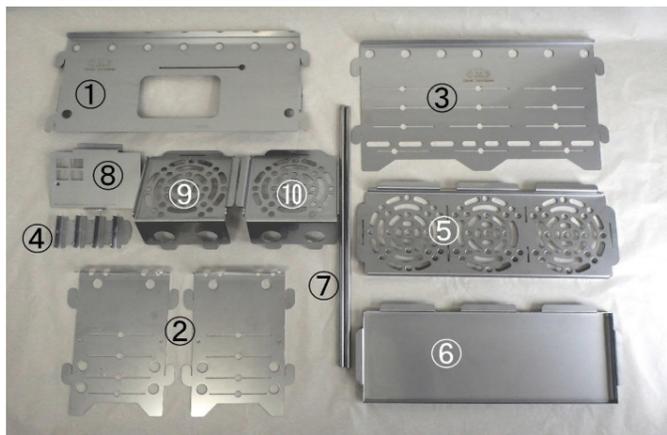
DM-02010

本商品の補償は、初期不良（到着後7日以内、未使用、部品 説明書 梱包の箱等がすべてそろっている状態）のみの対応となります。ここでの初期不良とは、未開封新品の商品が著しい破損等で使用できない状態であった時を意味します。初期不良の時は、該当商品を弊社宛にご返送いただき確認後、製造上の責があると弊社側が認めた場合に同等商品と交換させていただきます。また、同等商品が既に製造していない場合は、返金により対応させていただく場合がございます。

※ ご使用前に「最初にお読みください」をご確認ください。

セット内容 すべての部品がそろっていることをご確認ください

- ①正面 x 1
- ②側面 x 2
- ③背面 x 1
- ④くさび x 4
- ⑤ロストル x 1
- ⑥灰受 x 1
- ⑦鉄久（丸棒） x 2
- ⑧風口の扉 x 1
- ⑨1/2ロストル左 x 1
- ⑩1/2ロストル右 x 1
- (1/2ではありませんが共通部品の為、統一名称を使用)



※商品改良のため、仕様、形状等を予告なく変更することがあります。
この変更によって生じる損害について、当社はその責任を負いかねますので予めご了承ください。

ご使用方法

①背面と左右側面（上部の曲げが組立てた時に外側を向くようにして）のそれぞれのスリットどうしを組み合わせます。



②近火と遠火を同時に使用する場合は、1/2ロストルをロストルに組合わせてからそれぞれの凸部分を背面のスリットに入るように合わせ入れます。
灰受をロストルの手前のスリットに合わせて入れ、それぞれの左右凸部を側板のスリットに合わせて調整しながら側板を起こします。



③全面同じ火力で使用する時は、1/2ロストルを組み込む必要はありません。ロストルと灰受のみを組み込みます。
ロストルは3段階の高さから選べます。通常は一番下を使用します。



④左右側面のスリットから飛び出しているロストルの凸部分に「くさび」を差し込み側面とロストルが不用意に外れないようにします。



反対側にも同様に「くさび」を差し込みます。

⑤正面左右にあるフックのスリットを側面の上部受けに写真のように合わせ、次に下部の受けに入るように軽く持ち上げながらそれぞれのスリットを合わせ下にスライドさせます。
↓正面のスリットに扉のタブを差込んでから奥にスライドさせます。



⑥必要に応じて正面左右のタブにある穴にM4ネジを使用して止めることで、不意の脱落等を防止することができます。



⑦上部焼き面の溝に鉄久（丸棒）をセットします。通常1本（串先端 肉側）で使用、串部分は手前折返しに乗せることで串の焦げを軽減します。串が短いなど、状況に合わせて位置、本数を調整してください。



⑧上部開口から見てロストルの円の中心に指定成形炭を1個づつ（計1～3個）置き、成形炭の中央部にターボライター等で着火します。

⑨着火後、強く炎が立ち火花が少し出ます。しばらく（1分程度）すると全体に火が回り安定します。火が安定してからご使用ください。

ご使用后

① 必ず燃焼物がすべて燃え切って火が消えていることを確認してください。

② 本体、ロストル等各部品が完全に冷えてから撤収作業を開始してください。

③ 正面を外します。傾けてロストル上の灰、灰受に溜まった灰を静かにとりのぞく。回収した灰は各自治体の指示に従い廃棄してください。

④ 本商品を分解/洗う場合は、正面、左右側面のくさびを外して、ロストル等を取り除く。その後に左右側面を背面から取り外してください。洗浄後は、水気をよく切り完全に乾燥させてください。乾燥後、部品の紛失や変形を防ぐため、組み立てて保管してください。

⑤ 再度ご使用になる前に、各部品が正しく組み立てられていることを確認してからご使用ください。